

たすけあい名古屋

通信第129号

よわい 齢(弱い)を重ねる

ついこの間お正月と思っていたら、あっという間に年末になってしまいました。世の中の動きも、今年はISテロ、熊本・鳥取の大地震、阿蘇山噴火、記録的な台風・洪水被害、そして高齢者・障がい者に関係する処では、大府のJR事故の賠償裁判、相模原の障がい者施設での事件、先日の高齢ドライバーの死傷事故と、大きな事件が記憶に残ります。被害にあわれた皆様方には心よりお見舞いとお悔やみを申し上げます。



月日の過ぎ去る速さは年を追うごとに加速しているように感じられます。子供の頃の一年と今の一年は実感としても大きく違うのですが、これは齢を重ねいろいろなことを多く経験していると、新たな経験・記憶というものがだんだんと少なくなってきました。新しい記憶が少ない一年間は速く短く感じるのではないのでしょうか。

若い頃には、初めての出来事が多く、小学校入学、あわい初恋、結婚・出産と大きな出来事が強く記憶に残っているわけです。高齢を自覚するようになったら、積極的に新しい物事に挑戦し続けるようにしなければ新しい記憶を作ることが出来ません。外に出て、新しい友人を作ったり、趣味のクラブに加わったりして、多くの人と会話を交わし脳に刺激を与え続け、社会参加を続けて行くことが元気で居続ける秘訣と思います。

よわい
齢を重ねる、「弱い」を重ねるにも通じます。この場合の弱いは、長い人生の中で克服してきた自分の弱点の積み重ね・体験とでも言ったほうが良いのでしょうか。新たな「弱い」の積み重ねは、より充実した一年であったなと思うためにも大切なことです。

この一年「たすけあい名古屋通信」で何を記事にしたのかと振り返ってみますと、やはり、介護保険、新しい総合事業(生活支援サービス)、健康維持に関する記事が多かったと思います。名古屋市は今年6月から新しい総合事業・生活支援サービスを開始しました。たすけあい名古屋もこの生活支援サービスの提供、健康維持の為に支援活動を行い、地域の皆様に多少なりともお役に立つように努力していきます。

(代表理事 西川 達夫)





介護みどりだより



介護みどりでは、毎月1回ヘルパー研修を行っています。11月の研修は、感染症予防対策の汚物処理を取り上げました。

今回は手順書通りに的確に動けるかどうかという観点で、サービス提供責任者がマスク、キャップ、シューズカバー、エプロン、手袋を装着し、ヨーグルトを汚物に見立てて処理の方法を実演しました。途中「そこはこうしたらどうだろう」などとの指摘もあり、より良い方法を考え、何度か立ち止まって皆で考えるケースもありました。

また「ケアプラン鳴子」の看護師資格を持つ梅村ケアマネジャーからも、汚れた手袋で消毒液に触れない等つい見落としとしてしまいがちな注意点をいくつか挙げてもらいました。

それらの点を含め、全員で討議の上、手順書を見直すことができ、有意義な研修になりました。

※管理者が、岡田耕一となりました。よろしくお願い致します。

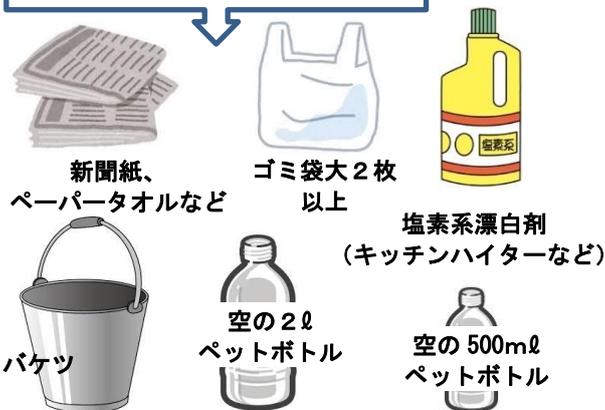
(介護みどり 管理者 岡田 耕一)

家庭内感染の予防

家庭内でおう吐した方がでた場合、原因は体調不良や風邪、またはノロウイルスなど様々ですが、更なる感染を予防するためノロウイルス用の下記の対処方法を参考にして下さい。

(ケアプラン鳴子 管理者 看護師 梅村 千春)

事前に準備しておくもの



装備を整える



消毒液の作り方



対処方法

床用

床用のバケツの消毒液にウイルスが飛び散らないように新聞紙を浸し汚物を覆い中央に向かって拭き取る。その後消毒液に浸したペーパータオルで再度拭き取り、その個所を浸したペーパータオルで覆い10分湿布する。

トイレ用

運搬時にウイルスが広がるのを防ぐため、使用した新聞紙、ペーパータオルなどを速やかにゴミ袋に入れ、ゴミ袋用のペットボトルの消毒液を振りかけ、口を閉める。その後別のゴミ袋に最初のゴミ袋と手袋など使用したものをすべてを入れ消毒液を振りかけ口を閉める。

障がい者総合支援だより



毎年通信でもお伝えしていますが、今年も例年通りハロウィンの期間に子どもたちと一緒にハロウィンの仮装をして、お菓子をもらいに「デイサービス鳴子」や「本部」にお邪魔しました！

10月24日から26日までをハロウィン期間と決めて、その3日間に来所されたご利用者全員で楽しく行事を行いました。普段はしない格好や仮装をして、どこかに行くことや写真を撮ることが嬉しかったようで、中にはカメラを向けると嬉しそうな笑顔をくれたり、衣装に合わせたポーズをしてくれて、大人びた表情をしてみせてくれた子もいました。こうした行事は、普段の子どもたちとはまた一味違った様子がたくさんみられるので、またいろいろ企画していきたいと思えます。

(児童デイのん・たんと 柴田 遥)



ハロウィン行事の様子



デイサービス鳴子だより



ご挨拶



こんにちは。11月よりデイサービス鳴子の管理者を、須原より引き継ぎました竹本です。介護の世界に入り、もう5年が過ぎました。60歳定年間際に母が倒れ、その対応で献身的なスタッフの方々に出会え、興味を持ったのが、介護の世界へ入るきっかけでした。

ビジネスの世界とは違い、細やかな職場に戸惑いながらも、何とかここまで来ました。

振り返れば社会人となり遮二無二勉強して仕事対応して来たものの、頼りにされているやら、いないやらと思える日々。そんな時、あるプロジェクトの慰労会で「いつも一生懸命ですね。信頼してました。これからもよろしくお願いします。」の一言に、大切なことは何か少しわかったような気がしました。

介護の世界に入って、施設で重度のご利用者にも楽しんで頂きたく、ゲーム参加に力をお貸しているのを日頃見て下さっていたご利用者から、「この人、いつも一生懸命！」と言われた時、嬉しさで感激したことを覚えています。

仕事も遊びも一生懸命！恋？をするのも一生懸命！

さて、「一生懸命」は古いでしょか？

デイサービス鳴子を今後ともよろしくお願い申し上げます。

(デイサービス鳴子 管理者 竹本 精一郎)

今年も開催します！天白福社会館 演芸大会

昨年、初めて天白文化小劇場に会場を移して開催した「演芸大会」を、今年も同劇場を終日借りて、12月20日（火）に開催します。

昨年は、天白福社会館利用者の皆さんや地域の方々が多数会場に駆けつけ、出演者の皆さんへ大声援！今年も、民踊・フラダンス・合唱コーラス・民謡・詩吟・マジック・ハーモニカ演奏・カラオケ・英会話など、皆さんが出演します。

只今、先生の指導を受けて猛練習中です。ご期待下さい。

当日は、以下の日程で開催しますので、どうぞ会場へお出かけ下さい！お待ちしております。

開催日時：12月20日（火） 10時～16時30分

会場：天白文化小劇場（地下鉄原駅ターミナルビル4階）

出演：天白福社会館の趣味講座・同好会の皆さん

スペシャルコーナー：13時～13時30分

認知症予防に効果のある「コグニサイズ運動」実演

その他：ドリンクコーナーを用意しています。

※ご観覧は無料です。

お問い合わせ 天白福社会館 ☎802-2351



前年度演芸大会の様子

もちつき大会

たすけあい名古屋恒例の「もちつき大会」が、12月3日（土）鳴子団地 80 棟中庭で開催され、上着がいらぬ程のぽかぽか陽気の中、220人以上の方が参加してくださいました。

何度も杵を振りお餅をつき手返しして下さった方々、美味しい「あんころ餅」・「きな粉餅」・具沢山の豚汁を作って下さった方々などすべてのボランティアさんに感謝します。

ご協力下さった方々にご来場の皆様にも心よりお礼を申し上げます。



会場風景

ホームページをご覧ください

たすけあい名古屋 検索



特定非営利活動法人（認定NPO法人）たすけあい名古屋

代表理事 西川 達夫

〒458-0041 名古屋市緑区鳴子町四丁目13番地 愛知県住宅供給公社鳴子第1住宅

TEL 052-899-0833 FAX 052-899-0800

Eメールアドレス：info@tasukeainagoya.com